

1月4日：ベトナム株は年初好調な滑り出しに

ベトナムの株式市場は、新型コロナウイルスによって経済がダメージを受けたにもかかわらず、主要3指数が年間で堅調な上昇を記録し、投資家がコロナ後の世界に目を向けたため、今年最初の取引で好調な滑り出しを見せた。

ホーチミン市場は、主要指標のVN指数が1.5%高の終値1,120.47ポイントで引けた。

20年末のVN指数は、前年比で142.88ポイント(+14.87%)上昇した。中小型のHNX指数は+98.1%、UPCoM指数は+31.6%だった。

月曜日の売買高は7億6,400万株以上で、売買代金は16兆2,000億ドン(7億300万USドル)だった。

多くの買いが入り、上昇銘柄数は380、下落銘柄数は75だった。

大型株に連動するVN30

VN30指数構成銘柄のうち、26銘柄が上昇し、2銘柄が下落した。

「VN指数は取引開始から引けまで終日じりじり上昇し、2021年初回の取引は1,120ポイント付近で引けた」(BIDV証券)

「外国人投資家はホーチミン、ハノイの両市場で売り越した。さらに買われた銘柄は多く、売買高は前日と比べ増加した」(BIDV証券)

「我々の見方では、VN指数は今後1,130ポイントを目指す展開となるだろう」
(BIDV証券)

ハノイ市場は、HNX指数が1.56%高と終値206.28ポイントで引けた。

売買高は約1億1,900万株、売買代金は1兆7,000億ドンだった。

今年最初の取引

「地元経済のために効果的に資本を集める手段として役割が認められ、今年のベトナム株式市場は規模と運用の質の両方で発展することが見込まれる」（財務大臣ディン・ティエン・ズン）

国家証券委員会とハノイ証券取引所が1月4日に開催した2021年最初の取引開始を祝う大発会で、ズン大臣はその声明を公表した。

「来たるべき第13回共産党全国大会の開催のため、2021年は国内政治にとって重要な年として見なされ、地元経済と株式市場に強固な基盤を提供することが期待される」と式典中、ディン大臣は述べた。

投資法と企業法の改正、特に証券法の公式施行は競争力を高め、透明性と、ベトナム株式市場の持続的な発展に向けた利害関係者の運用効率を改善するための新たな法的基盤を作り出すことが見込まれる。

2021年を通じた重要事項について、国家証券委員会と関係部署が証券市場のために法制度を微調整し、証券市場、保険市場の再構築を加速させ、さらに国営企業の株式化の流れも加速させるよう、ズン大臣は要請した。

「市場規模の拡大、売買高の増加、そして2021年を通じ、経済活動の中で新たな商品が発表されるのと同時にこの改革はなされるべきだ」（ディン大臣）

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利



は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。